

Topix

- ★ 特集：関博之氏
被災地からの報告
- ★ まちなか特別委員会
活動報告



『若い女』

昭和62年
第15回長野市野外彫刻賞

高野 佳昌／作
県庁前広場

令和3年2月撮影

女性の若さには、非常に活発な若さ、逞しい若さ、はじけるような若さ、つつましい清楚な若さなどがあります。この作品は、清楚な若さを表した女性像です。県庁に出入りする人たちにつつましくやかに挨拶を投げかけているようで、やすらぎを覚えます。

【長野市ホームページより抜粋】

◆ 野外彫刻のお問い合わせ ◆

長野市文化スポーツ振興部 文化芸術課
〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地
TEL 026-224-7504

内 容

- ・台風被害からの復活 🖱️
- ・本会事務局からのお知らせ 🖱️
- ・委員会活動報告 🖱️
- ・行政庁だより 🖱️
- ・特別賛助委員会だより 🖱️
- ・特別寄稿 街道シリーズ 🖱️
- ・支部日誌 🖱️
- ・会員の動き 🖱️
- ・事務局だより 🖱️
- ・編集後記 🖱️

ながの支部 今後の予定 3月

月日(曜日)	行 事 名	場 所
3月5日	ボウリング大会	ヤングファラオ



台風19号被害から1年と4ヶ月が経とうとしています。当時、東京の設計事務所に勤務していた私は被災二日後に駆け付け、あの悲惨な光景を目の当たりにしました。泥だらけの住宅、泥だらけの道路、泥だらけのりんご、倒れた電柱、横転した車、流された神社などなど…。

その変わり果てた故郷の光景を現実として受け入れることができなかったこと、そして実家に住む家族の命が助かって良かったこと、その思いが今も強く残ります。



長野市津野(決壊場所近く)の八幡神社にあった泥にまみれたりんごです。この地区特産のりんごが、収穫を前に泥まみれになってしまいました。

写真A：津野地域の体育館前の水没した駐車場です。

写真B：被災二日後に埼玉から駆け付けた時の写真です。電柱が倒れ、泥だらけの道路を目の当たりにしました。この光景が現実のものとは受け入れられない感じでした。

写真C：被災当時の弊社加工場の写真です。プレーナーが水没し使えなくなっていました。他に軽自動車、ダンパー、大工道具等が水没していました。

写真D：長野市赤沼の赤沼公園に2m以上積み上げられた被災ゴミの様子です。滑り台の上から撮影しました。

程なくして水没した家財道具の搬出作業が始まり、赤沼地区にある公園には各住戸からたくさんの被災ゴミが集まります。家財道具が片付くと、次は宅内の泥だしが始まりました。その頃になるとボランティアの方々も駆けつけ一気に作業が進んでいきます。連日、ボランティアの方々が訪れ、大きな力となり、被災住民の心の励みにもなりました。



小川醸造場さんの土蔵の被害状況です。この土蔵は明治時代の建物で、その後、一昨年亡くなった父親が壁の改修工をしました。



写真A



写真B



写真C



写真D

私はといいますと、泥出しの作業を終え、お客様回りを始めました。被災した地域には父親の代からお世話になったお客様がたくさんいらっしゃいます。そんな中で、ある奥様にお会いして「こんなになっちゃったぁ」と涙ながらに心の内を話していただきました。私はその時に東京から



地元の穂保に戻り、復興に力を注ごうと決めたのです。（事務所にも妻にも言う前に．．．）

その日から今日に至るまで、必死に復興に取り組んでいます。途中、めげそうなこともありました。皆さんから「ありがとう」、「体に気をつけろよ」などとおっしゃっていただき何とかここまでやってくることができました。

徐々に修繕工事や改修工事が進み、今では災害当時が想像できないくらい綺麗になりました。しかし、一方で古い家が解体され、更地になり、街並みが一変してしまう現実が心が痛みます。

また、この地を去る方が大勢いらっしゃることも、受け入れなければなら

ない現実です。そんな中でたとえ街が小さくなっていったとしても、私はこの地に生きるという誇りだけは持ち続けようと思っています。

最後になりましたが、今回建築士会の方々からも多くのご支援や助言を頂きました。この場をお借りして感謝申し上げます。



修繕前の小川醸造場さんの土蔵の被害状況です。土壁が崩れ落ちてしまいました。



小川醸造場さんのみそ製造建屋の被害状況です。屋根ごと崩れ落ちてしまいました。



修繕後の小川醸造場さんの土蔵です。当初、鉄板で覆ってくれればよかったと小川さんがおっしゃっていましたが、何とか昔ながらの面影を残しましょうと提案し、このようになりました。

写真E：水災により崩れた小川醸造場さんの大谷石の塀を、杉の格子塀に替えました。そこに、ボランティアさんがひまわりを植えました。花が被災住民を元気づけてくれました。

写真F：お見舞いをいただきました。今回、建築士会の方々からもご支援やお見舞いをいただきました。また、災害対応の相談にのっていただいたりもしました。建築士会で得た人と人とのつながりの大切さを感じました。



写真E



写真F

》》》本会事務局からのお知らせ》》》

2021年4月より戸建て住宅やオフィスビル等の措置について、建築物省エネ法の改正が施行されます。省エネ基準に適合しない場合や、必要な手続き・書面の整備等を怠った場合は確認済証や完了検査済証が発行されず、着工や開業が遅延する恐れがありますのでご注意ください。そのような事態に陥らないよう、法改正について学べる講座を国土交通省がオンラインにて開催しています。

今年度のテキストの配布は10月中旬から配布が始まり、みなさんのお手元にも国交省より『改正建築物省エネ法オンライン講座テキスト』が届いていませんか。取り扱う建築物・講座内容によって追加資料が用意されています。資料はWebからダウンロードかまたは、製本資料を着払いにて入手することができます。冊数に限りがありますが、建築士会本会事務局でも配布されていますのでご利用ください。

また修了証が必要な場合は、オンライン講座受講後にお申込み（費用：1,500円）いただけます。詳しい内容・講座へのアクセスは下記のアドレスからお願いします。



改正建築物省エネ法
オンライン講座

<https://www.shoene.org/>



「まちなか特別(西鶴賀)委員会 活動報告」

南部ブロック 内山 卓太郎

令和2年2月13日に西鶴賀の空き家14件を10年の賃貸で㈱まちづくり長野と大家さんとの契約が締結されました。それに伴い、ながの支部「まちなか特別委員会」では、既に一棟を借りたいと名乗り上げている県立大学生の店舗併用住宅リノベーションワークショップを2020年3月よりスタートしました。この「西鶴賀ワークショップ」の最新動向について報告します。世の中自粛ムードが蔓延する中、じわじわと昨年からの活動が成果となってきています。

① 福島君の下宿

2020年3月に解体ワークショップ、5月には大工さんを入れて耐震補強工事そして委員会では壁や天井張り工事を行いました。6月には、塗装ワークショップを経て、最後は福島くんとその仲間たちによる床貼りで完成。現在家賃3万円で入居中。その後保留になっていた道路に面した入り口の桁の歪に適応した勝山さん力作の木製4枚引戸は必見！現在入居人がひとり増え、若者のたまり場になる日も近い。

② まごころファーム

11月にコロナ禍で困窮する農家を救おう、と県立大生が一念発起して農産物の直売所を開設。大学活動の規制方針で休止中ですが、再開が待ち遠しい！

③ 2棟目リノベワークショップ

11月からは、2棟目の建物に着手。床、壁、天井など、部位ごとに複数回に分けて内装解体を実施。汗と埃にまみれる現場ですが、参加してくれたうら若い清泉女子大生の生声に触発され、おじさんパワーが炸裂！移築の痕跡解説や古い新聞紙の読解に盛り上がりました。

④ 古着屋さんの開店

12月には福島君自らが入り口の一部屋に、仲間たちと手を加えて古着屋を開店

以上、簡単にご紹介させていただきましたが、これらの活動は誰かがヒーローとなって活躍しているものではありません。株式会社まちづくり長野の皆様、県立大学の皆様、活動に期待してくれている方々、そして建築士会メンバー、いろんな関係者がいて、手弁当でそれぞれの強みを生かした息の長い活動に発展しつつあります。

アフターコロナの時期が来れば、より交流の輪が広がって通常の交流が盛んになり、空き家再生がまた始まり・・・なんて日が来るかもしれません。一緒に活動してワクワクしたい方、ご参加お待ちしております。



耐震筋交いを入れた (2020年4月)



天井断熱材を入れる (2020年4月)



入り口建具 (勝山さん作成2020年10月)



まごころファーム (2020年11月)



福島くんの古着屋さん (2020年12月)



2棟目のリノベーションワークショップ (床剥がしワークショップ10月)



壁を剥がしたら昭和13年4月の新聞が現れた！



事業者の皆様へ

令和2年度中にマニフェストを交付した事業者は下記により 産業廃棄物管理票交付等状況報告書（管理票報告書）の提出 をお願いします

1 提出義務者

提出義務者は、マニフェストを交付した全ての方です。

（二次マニフェスト交付者⇒産業廃棄物処分業者及び特別管理産業廃棄物処分業者を含む）

- ・産業廃棄物の量の多少に関わらず、マニフェストを交付した方は報告書の提出が必要です。
- ・電子マニフェストを利用（交付）した場合は管理票報告書の提出義務は免除されます。

2 管理票報告書のとりまとめの単位

産業廃棄物の排出事業場ごとに管理票報告書をとりまとめ報告することが原則です。

- ・ただし、長野市の区域内に設置が短期間であり、又は住所が一定しない事業場が2以上ある場合には、これらの事業場を1事業場としてまとめ、それらの事業場を管轄している支店、営業所等が管理票報告書を作成することが可能です。〔例：建設現場等〕

3 提出期限

報告は年1回、毎年6月末日までに提出してください。

- ・令和2年度分（令和2年4月1日～令和3年3月31日に交付したマニフェスト）について、令和3年6月30日(木)までに管理票報告書を提出してください。

4 管理票報告書の提出先及び提出部数

長野市内の事業場については、長野市に管理票報告書を提出してください。

- ・提出先：長野市役所 環境部廃棄物対策課 ・提出部数：1部（代表者印等は必要ありません）
- ・控えが必要な場合は2部提出してください。受付後、1部を返却します。なお、郵送の場合は返信用封筒（郵送料分の切手を貼付の上）を同封願います。

5 提出方法及び提出場所

- ① 窓 口：提出先 長野市役所第2庁舎3階 廃棄物対策課
- ② 郵 送：提出先 〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地 長野市役所環境部廃棄物対策課
- ③ F A X：F a x 番号 026-224-5108
- ④ ながの電子申請：長野市ホームページ ながの電子申請サービス
(https://s-kantan.jp/city-nagano-nagano-u/offer/offerList_initDisplay.action)

※長野市を除く長野県内の事業場については、長野県（管轄する地域振興局環境課）に提出してください。

6 管理票報告書は、法に定める様式（様式第3号。法施行規則第8条の27関係）を使用してください。

- ・様式は、市のホームページからダウンロードできます。当課窓口でも入手いただけます。
- ・管理票報告書のみを提出してください。（マニフェスト、その写しの添付は必要ありません。）
- ・管理票報告書に関する記載例などの情報は、市のホームページに掲載しております。

<http://www.city.nagano.nagano.jp/soshiki/haitai/10890.html>

7 電子マニフェストについて

本市では、紙によるマニフェストの代わりに電子情報処理システムを利用した登録及び報告（電子マニフェスト）の普及を推進しています。事務処理の効率化、データの透明性確保が図れるほか、情報処理センターが集計して行政への報告を行うため、管理票報告書の提出が不要になるなどのメリットがあります。お申し込み、お問い合わせは下記へお願いします。

（公財）日本産業廃棄物処理振興センター：T E L 03-5275-7113

ホームページアドレス：<http://www.jwnet.or.jp/jwnet/top.html>

【問い合わせ】 〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地 長野市役所 環境部廃棄物対策課
TEL：026-224-7320 FAX：026-224-5108
E-mail：haitai@city.nagano.lg.jp



TOTO

気持ち、まいにち、きらめくキッチン。

はじめて出会ったときのときめきも、
使うたびに感じるよろこびも、色褪せることなく長続き。
ひとつ上の満足を求める方にこそ、お届けしたいキッチンです。



クリスタルカウンター

光を取り込み、キッチンに透明感を。
使うたびに美しさを実感できる上質な
仕上がりです。熱や衝撃にも強いので、
料理がこれまで以上に楽しめます。



フロアキャビネット

手を伸ばせば、使いたいときに使いたい
ものがサッと取り出せる大容量の収納。
すっきり整頓でき、調理中の動作が
スムーズに。



「きれい除菌水」 生成器



清潔を保ちたいキッチンアイテムは、
「きれい除菌水」でお手入れの仕上げを。
除菌やヌメリ防止などに、いつでも手
軽に使えます。



タッチスイッチ水ほうき水栓LF (浄水器兼用・ハンドシャワー式・エアイン)

水栓の先にポンと触れるだけで、洗い物
の途中でも好きな時に止めできま
す。幅広シャワーは水がほうきのように
広がるので、汚れ落としもスピーディー。

ようこそ、光のキッチンへ。

New THE CRASSO

ザ・クラッソ

TOTO

お問い合わせは、TOTOお客様相談室へ
0120-03-1010

受付時間 9:00～17:00
(夏期休暇、年末年始は除く)

TOTOホームページ
<https://jp.toto.com>

※詳細はカタログまたは弊社WEBサイトをご覧ください。



東海道五十三次の内

草薙運動公園～石部屋まで歩く

先月、江尻宿（静岡県清水区）を歩き、2日目の終着地点がこの草薙運動公園で、ここから大型バス2台で長野に帰った。その場所に今月は出発地点としてバス2台で向かう。

2017年9月30日(土)長野IC近くのTJ（旅行会社）駐車場に長野方面の参加者が集合し、夜明け間近の4時40分に佐久、上田方面から来たバスに乗る。

松本経由で、諏訪～双葉SA～一宮御坂ICで中央自動車道を下り、富士河口湖町から御殿場市で新東名高速道路に乗り、新清水JCTから「清水いはら」で一般道に下る。草薙運動公園まですぐ近くだ。草薙運動公園で歩く前の準備運動をしてから、本日の目的地である安倍川手前の石部屋までの工程と概略の名所旧跡を聞く。本日の「旅人企画」のウォークリーダー（随行案内者）は説明が上手な伊藤さん（男性）である。参加者65名。

12時近くに草薙運動公園に着いたので、昼食を取るために清水区にあるエスパルスドリームプラザに行く。この公園には昭和3年に、当時の国鉄清水港線の貨物駅である清水港駅に作られ、昭和46年まで木材荷揚げの機械設備で使われていた鉄骨造の「テルファークレーン」の実物が建っている。国民的財産である文化庁の登録有形文化財に指定されているこのクレーンは、外国から船で来た木材や石炭の荷揚げ時に使われ、貨物列車で全国に運ばれたと言う。日本からは御茶やミカン、大豆油等がこのクレーンを使って積み込まれ、海外に輸出されたと言う。最初に見た時、随分大きな鉄骨がむき出しになっている建物があるので、遊園地の乗り物があるのかなと思ったが、良く見るとクレーンの形をしている。当時はベルトコンベアーや手作業でやっていた仕事で、このクレーンの出現で大分はかどったのだろう。ここに有る説明板によると、



日本で現存する唯一のテルファークレーン

化財だから？（両方ダナ）手入れが行き届いて綺麗に塗装してある。宿場街の見学でなく思わぬ昭和の遺産を昼食時に見学した。このクレーンの近くには港の感じを出すために大きな、綺麗な池が掘ってある。

長沼一里塚を横に見ながら一路京都に向かって歩く。「旧東海道記念碑」の石碑が立ててある前を通ると、ここにも久能山東照宮へ行く道標がある。

『久能山には徳川家康が最初に葬られた東照宮があります。次の年に日光東照宮が作られ、現存する豪華な日光東照宮に改装したのは三代将軍家光の時です。久能山東照宮は大きな改修は行われていません。府中宿の所に駿府城があり、徳川家康がここに隠居し、亡くなると久能山にすぐに葬られましたが、近い所で便利だったと想像します。又当時の人は易を信賴していたので、江戸を中心に家康を祀った東照大権現を、駿府、江戸、日光の三箇所に造りました。この久能山へ行く久能街道は西国の大名が参勤交代でも東照宮参詣の時に通った道です』とウォークリーダー（随行案内者）の説明。

少し歩くと大きな「兎餅」の看板のある所に来た。ここでウォークリーダーの興味ある話を聞く。『駿河三大

YUME 追い人



久能山東照宮道の道標



兎餅の大きな看板



府中宿 案内の石碑



名物として江戸時代から有名なものが、江尻宿の「追分羊羹」、府中宿にある古庄の「兎餅」、もう一つは府中宿の西見付にある安部川近くの「安部川餅」です。

駿府城下にある府中宿は大きな宿場町であった様です。(ネタ本を見ながら) 府中宿は江戸から約44里(約176km)、品川宿から19番目の宿場です。宿場の出入り口となる見付は、東(江戸方)は横田町、西(京方)は川越町でした。天保14年(1843年)の最盛期には町並みは東西28町、本陣2軒、脇本陣2軒、旅籠43軒、家数3,673軒、人口男性7,120人、女性6,951人、合計人数が14,071人で、東海道最大規模の宿場町で、宿場というより駿府城下町として発展した様です。何と言っても江戸幕府を作った徳川家康隠居の居城なのですから、城下の人数は10万人とも12万人とも言われました。町方も96箇所ありました。当時東海道五十三次の宿場で人口が一番多かったのが大津宿、第二番目がこの府中宿、第三番目が熱田宿となっています』

この地域の江尻宿と府中宿は古代の陸上交通で、中央と地方との緊急用の「^{はまゆ}駅馬」を使う「^{えきろ}駅路」と、日常の官人や物資の移動の為の「^{てんま}伝馬」を使う「^{てんろ}伝路」とがあったと言われる。1995年に行われた江尻宿近くの発掘調査で、古代東海道の駅路が発見され、府中宿の所では古代の「国府」がおかれていたと推測される。古代東海道は現在の高速道路近くの里、又は山稜を通っていたと思われ、江戸時代の様な大きな河川の川止めは少なかったと思われる。大きな川に橋が無いのは徳川幕府の軍事上の政策であった。

『これから行く場所をご説明致します。これから静岡県庁別館21階へ行き、駿府城跡を上から見学しますので良く見て下さい。一部の所にブルーシートが敷いてありますが、そこはお城の発掘調査をしている場所です』ウォークリーダーに先導され、エレベーターで21階に行く。

上から見る駿府城跡の敷地は、家康の隠居のお城だけあって、かなり大きな敷地面積である。静岡県庁別館北面の城跡公園を見る窓

は腰から天井までが全面ガラスになっていて窓幅は約30mくらいある。時間制



現在も発掘調査をしてブルーシートがかかっている北西部分

限はあるものの、誰でもこの展望台に来る事ができ、公園全体を見ることが出来る。ウォークリーダー



再建された巽櫓

の説明の通り、敷地の西北部分にブルーシートがかけられている所があった。また南東部分に結構大きな、綺麗な建物があるので室内の案内板を見ると「^{たつみやくら}巽櫓」と書いてある。

明治に時代が移り、明治6年(1873年)廃城令によりこのお城も明治政府のものになり、明治29年(1896年)歩兵三十四連隊の宿营地となったと言う。現在は駿府公園として整備され、^{たつみやくら}巽櫓や東御門が復元されている。この外側にあるお堀で囲まれている敷地内には他に再建された建物は無く、緑の空き地?が結構有る。

静岡県庁別館21階からエレベーターで下がり、街中を歩く。府中宿も江戸時代の名所旧跡はあっても、当時の宿場関係の建物は残っていない。街中を見ても、ここに何々があったという標柱があるだけだった。戦前の大火と、太平洋戦争の空襲で焼けて無くなり、戦後に都市開発されただけで、宿場関係の建物の保存、再建は無かったとの事。^{ふだのつじあと}「札之辻址」の標柱は、お城の大手門前に高^{こう}札場があった事を示しているが、高^{こう}札場建物は無かった。街道には様々な歴史や文化の顔があるはずなのに、城跡が表に出て、街道の面影はあまり無く残念。

札之辻町、七間通り等、駿府城下の町の名前がいろいろあって、その各町が大きい。場所柄もあって、富士山に関係する^{せんけんじんじゃ}浅間神社もたくさんある。

徳川家康の祖母、^{げんのう}源^ににの菩提寺、^{けよういん}華陽院、二代將軍徳川秀忠の生母、^{さいごう}西郷^{つばね}の局的菩提寺、^{ほうだい}宝台院がこの宿場にある。又



高札場があったとされる「札之辻址」

戦国時代に活躍した今川氏ゆかりの臨在寺が街道筋から外れた所にあり、宿場の人口が多かったり、名門の方が多いとお寺も多い。

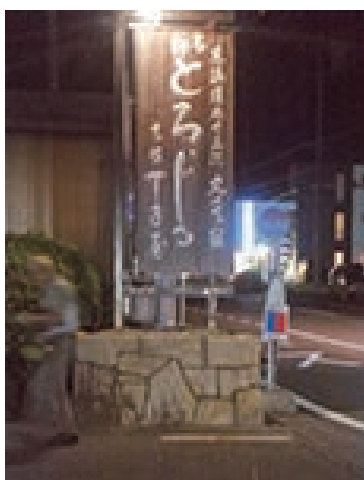


『この「札之辻」から七間町、梅屋町を通ると、安部川^{かわかいしよ}の川会所がありました。川会所とは、安部川の川越人夫が人や荷物を渡すのを監督する所です。人が集まるこの近辺にはかの有名な「安部川餅」があります。今でも伝統の「安部川餅」を売っているお店がありますので、皆様お家の土産に買われてはいかがでしょうかとウォークリーダーの話。ここで妻の土産として安部川餅を買う。家に帰り、洗濯物だらけのリュックの中から土産の安部川餅を出し、一緒に味わいながら今回の旅の話に華が咲いた。土産に買ってきた安部川餅は評判通りの美味しい餅だ。大きな川の近くで人が集まる所には名物の「餅屋」、「団子屋」がたくさんある。「名物に旨いものなし」と言うが、東海道五十三次で昔から有名なものは「名物に旨いもの有り」である。

この安部川餅^{せきべや}の石部屋は、きな粉を金に見立て家康に献上し、大変喜ばれた餅屋で、貴重だった白砂糖を使っていたと言う。

17時頃から夕食をとるために大型バスに乗る。しばらくたつと「名物 とうろ汁 丁子屋」と大きな看板がある店に入る。明日歩く「丸子宿^{まりこ}（鞠子とも書いた）」にある「とうろ」の店である。この店の事を当主に説明

していただくと、『安藤（歌川）広重が「丸子」を描いた浮世絵にこの店の建物が描かれています。この店は私で14代になります。今でも「とうろ汁」を受け継いでいます』と。店内には広重が描いた浮世絵のコピーがあり江戸時代の書籍、着物、持ち物等が博物館の様に展示してある。建



浮世絵にも描かれた丁子屋のとうろ汁の看板

物の割に展示物が多いので、大人数で見て廻るには狭く感じる広さだ。それほど資料がたくさん有る。

「とうろ汁」は大好物なので、麦飯の茶碗にとろろをいっぱいかけ、おかわりもし、満足な夕飯だった。

長細い広い敷地に建物が3、4棟あるお店で、バスが何台も止められる駐車場もある。浮世絵に描かれた店の屋根は今も「屑屋根^{くずやね}」であり、下屋は今は「瓦」で葺いてある。江戸時代から続いている伝統ある「とうろ汁店」だ。土曜日だからなのか、お客さんで店がいっぱいになっている。「東海道五十三次」を我々とは逆に、京都から日本橋に向かって歩いている集団もいた。

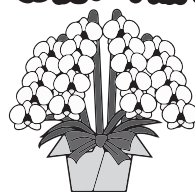
大型バス2台でホテルルートイン清水インターへ行く。本日は約8km歩いただけで、いつもとはちょっと少ない距離である。明日は長く歩き、安倍川を渡り、丸子宿から宇津ノ谷峠を越える予定。

峠越えするのは廻りの景色、山に植えてある木の種類、木の手入れ、道幅や道の構造、峠を越えた後の達成感等、色々見たり聞いたり、説明を受けたり、体験する事が楽しい。箱根峠や薩埵峠^{さつたどうげ}が思い出される。峠越えるに天気は晴れが一番で、明日も晴れる事を願う。

今朝は3時過ぎに起き、4時40分の乗車で睡眠不足。車中でウトウト寝たがまだ眠いので、ホテルに着くとシャワーを浴び、早くベッドに入る。

次回（石部屋～丸子宿～宇津ノ谷峠～岡部宿）につづく

お祝いや贈り物に花ギフトご注文承ります。



胡蝶蘭などご予算に応じて、ご用意いたします。また、配達も承っておりますので、ご用命ください。
(※小布施町内配達無料)

フローラルガーデンおぶせ

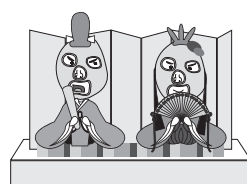
〒381-0209 上高井郡小布施町大字中松 506-1

TEL:026-247-5487 FAX:026-247-5488



あなたの伝えたいをお手伝い

自分史、旅行記、絵画集、写真集、詩集 etc...
印刷作成を一緒に考えます。
お気軽にご相談ください。



企画・印刷 有限会社 長野プリントサービス

〒380-0836 長野市南県町1057-13 ☎(026)224-8469 FAX(026)224-8648
E-mail nps@janis.or.jp http://www.janis.or.jp/users/nps/

信州おぶせ 岩松院
〒381-0211 長野県上高井郡小布施町雁田
tel026-247-5504 fax026-247-6560



表紙に戻る

開催日	行 事 名	開催日	行 事 名
1月15日(金)	三役会 (web会議)	2月12日(金)	編集部会 (テレワーク活用)
1月22日(金)	新年昼食会 中止	2月16日(火)	幹事会 (web会議)
2月10日(水)	決算・予算打合せ (web会議)	2月18日(木)	編集部会 (テレワーク活用)
2月10日(水)	三役会 (web会議)		

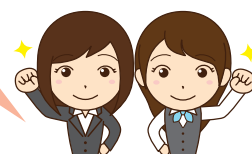
会員の動き

1月末現在 388名

入会者 12・1月 なし

退会者 12・1月 なし

会員増強に
ご協力ください



事務局だより

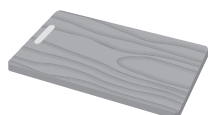
◆新年昼食会中止のお詫び

1月22日に開催を予定しておりました新年昼食会ですが、1月に入り新型コロナウイルス感染症の感染が拡大している状況から皆様の健康と安全を第一に考慮し急遽開催を中止といたしました。

楽しみにされていた皆様には大変申し訳ございませんでした。

なお、新年昼食会の第一部で予定しておりました、講演会「台風被害からの復活」の内容を今月のつちおとにて特集しておりますのでご覧ください。

編集後記



門前でキッチン用品を扱うお店。オープン当初からまな板削りをさせてもらっている。今ではセラミックのまな板が広く普及されているが、刃当たりのよい木製のまな板を好まれる方も少なくはない。そんなお客様のニーズに応えて、お店には今節主流のひのきのまな板が並んでいる。ひのきをはじめ、リペア依頼の青森ひばや、いちよう、柳のまな板に飽きてる折に大和文化の美しさを覚える自分がある。

(K・H)

くまさん monaka

信州おぶせくま

ロンと可愛い
くまさんモナカ

熊出没注意

パリパリの最中に
自家製の果あんを
たっぷりつけて
お召し上がりください。

小布施 新風堂
創業元治元年

〒381-0201 長野県上高井郡小布施町小布施414 TEL 026-247-2145

建築専用3次元CAD/BIMシステムの販売・サポート。
建築設計・施工・維持管理における新たな仕組み“BIM”を
それぞれのお客様に合った最適な形でご提案致します。

OA機器・測量製図機器・コンピュータ機器

株式会社 **イトー**

<http://www.itoh.co.jp/>

最新の情報と技術をお客様とともに創造し、最適なソリューションをご提案致します。

〒381-0024 長野県長野市南長池498-1
TEL:026-221-4101 FAX:026-221-5313



公益社団法人 長野県建築士会ながの支部

〒380-0813 長野市大字南長野南県町686-1 長野建設事務所建築課内
http://kenchikushikai.info/ TEL 026-225-9980
e-mail: jimukyoku@kenchikushikai.info FAX 026-225-9981

